

名古屋市立南陽小学校での出前講座実施報告書



1) 講座の様子

名古屋自然保護官事務所は、10月20日(木)に名古屋市立南陽小学校、4年生3クラス(95名)を対象に、「藤前干潟 生きものの魅力と歴史にせまる!」と題した出前講座を実施しました。出前講座では、藤前干潟の生きものだけでなく、自然を保全するための人々の努力や苦勞についても知りたいという要望がありました。受講の後には、児童の皆さんが新聞にまとめるということでしたので、45分の授業の中で、出来るだけこれらの話も盛り込んでお話をしました。

講座では、はじめにパワーポイントを用いて、干潟の場所の特徴や、藤前干潟の生きもの、藤前干潟の保全の歴史についてクイズを交えて紹介しました。生きもののお話の際には、樹脂標本や、ペーパート(人形劇)を用いて生きものの体の特徴などを考えてもらいました。最後に、カニとトビハゼの観察タイムを設けました。観察タイムの時間はとても短い時間でしたが、児童の皆さんがそれぞれに体の特徴などを熱心に観察している様子が印象的でした。南陽小学校は藤前干潟からも近い場所にありますが、行ったことがないという方も多かったので、新聞をまとめたり学習を進めていく中で、次は、ぜひ、実際に藤前干潟に来て、藤前干潟の魅力を発見してくれると嬉しいです。

2) 講座の内容

テーマ：藤前干潟—生きものの魅力と歴史にせまる

1. 干潟ってどんなところ?
場所、潮の満ち引き、成り立ち
2. どんな生きものがいるの?
鳥類・魚類・底生生物(カニなど)
3. 藤前干潟がこまっている?
埋め立てから守られた藤前干潟
藤前干潟の漂着ごみ
自分たちにも出来ること
4. 生きもの観察タイム(カニ・トビハゼ)



<パワーポイントによるお話>



<生きもの観察タイムで水槽を観察する様子>

3) 実施概要

実施日：令和4年10月20日(木) 9:35~12:15

※1クラスずつ1時間(45分)×3回

場所：名古屋市立南陽小学校(港区)

対象：小学校4年生(3クラス、95名)

対応：名古屋自然保護官事務所職員2名

※出前講座については、名古屋自然保護官事務所
(TEL: 052-389-2877) までお問い合わせください。

令和4年11月15日

名古屋自然保護官事務所

アクティブ・レンジャー 西部理恵